

MIRAI カフェ最終回！

12月13日(日)、みなくる館みなくるホールを会場に「おいらせの学びMIRAIカフェ」第6回が開催されました。いよいよ最終回。これまでのMIRAIカフェをふり振り返り、これからのMIRAIカフェを考えました。



来年度のMIRAIカフェについて語り合いました

12月13日(日)、みなくる館みなくるホールを会場に「おいらせの学びMIRAIカフェ」第6回が開催され、16名の参加者が集まりました。

今年度のMIRAIカフェ最終回。これまでのMIRAIカフェでの活動のふり振り返りと、今後のMIRAIカフェはどうすればいいか：語り合った内容の一部を紹介します。

MIRAIカフェの取り組みを終えて良かったこと、悪かったこと

これまでのMIRAIカフェをふり振り返り、良かったこと、悪かったことについて、3グループに分かれワールドカフェの手法を用いて話し合いました。

良かった▼自分の思いを人に伝えることができた▼自分と同じ仲間がいた▼普段会えない人に会えた▼回数を重ねて、アイデアが出てきた▼事業がスタートする「キツカケ」になった▼話が堅苦しくなくて、楽しかった▼おいらせ町の知らないことを知るきっかけになった▼資源の掘り起こしの場となっていた

一人連れてくる(20人↓40人)
▼一泊でMIRAIカフェ、飲みながらのコミュニケーション
③▼小さい単位で話せる場作りを増やす▼子ども会・学校の課外授業等で実施し、活動を実現させていく▼他地域で行われている類似活動との情報交換▼町歩きのように子育ての場とか若い集まりの場とかに出かけていく等

最後に、円形に並べたイスに全員で座り、MIRAIカフェ全体を通しての感想を一人ずつ話しました。

▼地域でできること、仲間とできることをやっていきたい▼初めて自分の活動の同志が見つかったのが収穫だった▼まだ、活動したりない。来年も参加します▼私の知らない活動、新しい人を知ることができた▼自分がやりたいことが具体化してきた

メンバーそれぞれのこれからのイメージ、思いが共有されたのではないのでしょうか。今年度は今回が最終回となりますが、来年度はここから次につながるように、MIRAIカフェを展開していきます。一年間ありがとうございました。

悪かった▼託児場所(サービス)があれば若いママが参加できる▼参加しやすい機会(ターゲットの細分化)や環境に工夫が必要だ▼町の職員、議員さんにも参加してほしい▼参加者の固定化が気になる▼もう少し時間を延ばしてほしかった▼他団体の協力(参加)も求めたい▼まだ地域資源等を活動で活用されていない

来年のMIRAIカフェはどうすれば良いか

グループごとにこれからのMIRAIカフェについて意見を出し合い、最後に発表しました。

①▼続けるとしたら2つの方法がある。行政へ施策提案とするか、自分たちがやりたいことを形にするか(自己組織化)▼参加した人は続けたい↓参加していない人にMIRAIカフェの良さを伝えたいといけない↓成果を伝える▼テーマに具体性を持たせる

②▼とりあえず動く(話し合いたけでなく実行する)▼今の3つのグループで話し合ったテーマを実践に移す▼参加者は次回、必ず

実践活動の第一歩！

10月24日(土)、交流センターを会場にMIRAIフォーラムが開催され、MIRAIカフェメンバー3グループによる事業提案の発表も行いました。「地域資源の活用・ブランド化」グループの発表の中で予告のあった、「おいらせまちあるき」が実践の最初の一歩として、11月8日(日)に開催されました。



カフェメンバーの佐々木秀智さんもガイドの一員です(写真右)

商工会や商工観光課の協力のもと、役場分庁舎周辺のまちあるきをしました。

東公民館から出発し、役場分庁舎屋上からの景色を一望してから、若宮八幡宮、桃川、商店街など巡りました。知っているようで知らなかった隠れた「町のお宝」を学べたのではないのでしょうか。



カフェメンバーの菊池有紀さんも参加しました(写真手前左)

おいらせの学び MIRAIカフェ

住民
ワーク
ショップ